



森ボラ 通信

第121号 2012年6月20日発行 NPO法人北海道森林ボランティア協会

URL <http://shinrin-npo.info/>

札幌市豊平区平岸1条1丁目9-6ラルズビル3F

Tel. (fax.): (011) 816 - 7010

E-mail: hshinrin2002@nifty.com

トピックス

◆ 活動報告 6月2日 澄川都市環境林

札幌市ホットモット基金の北ガス「再生可能エネルギー」助成にてウインチを購入しました。2日山本機械(株)より WAKO VIK-615 ロープウインチ(直引力500kg)の納品指導を受けました。

中間ブロックを置くこと、ワイヤ索張り内角に入らないことの安全指導も受けました。2日はまた駐車場台地のサクラ林の下草刈りをしました。(文・酒井)



現場より

◆ 活動報告 今年も澄川の清掃実施、沢山のゴミが!! (参加人数16名)

5月21日、この日は日本においては歴史的な一日でした。この日の朝、日本の太平洋沿岸において「金環日食」が見られたのです。テレビやパソコンなどの発達により昔とは異なり多くの人々はその「宇宙ショー」に間接的に触れることができますが、実際に自分の五感で感じられることは今も大事です。今回札幌では最大約84%の部分日食となったそうです。実際、太陽の陽射しが弱くなるのが感じられ、

気温も1℃低下したそうです。その様な「宇宙ショー」を見終わって、森林ボランティアの今日の活動地澄川都市環境林に向かいました。今日は毎年行っている清掃日です。環境



林とは言っていますが以前この土地の一部は別の目的で使用されていたこともあり、色々なものが

運び込まれ放置されているものがあります。土を掘ると何故ここにこの様なものが？と驚くこともしばしばです。また、道路沿いでは相変わらずの不法投棄（わざわざ崖下へ捨ててあります）やポイ捨てのゴミが多数ありました。道路脇数箇所に集めたゴミは豊平清掃事務所において回収（テレビ5台、タイヤ6本、その他650kg）して頂きました。皆さんご苦労様でした。

因みに、18年後の2030年6月1日に北海道の広い範囲で「金環日食」が見られるとのこと。皆さん、次は自分の目で「金環日食」を見るためその日まで元気に頑張りましょう。（文・荻田）

◆ 活動報告・第二木道完成 =ローソン緑推助成事業= (5月23日)

冬の間伐や倒れた木から作り出した橋脚材や製材などを運搬して組み立て本日ようやく第二木道の改修が終了しました。

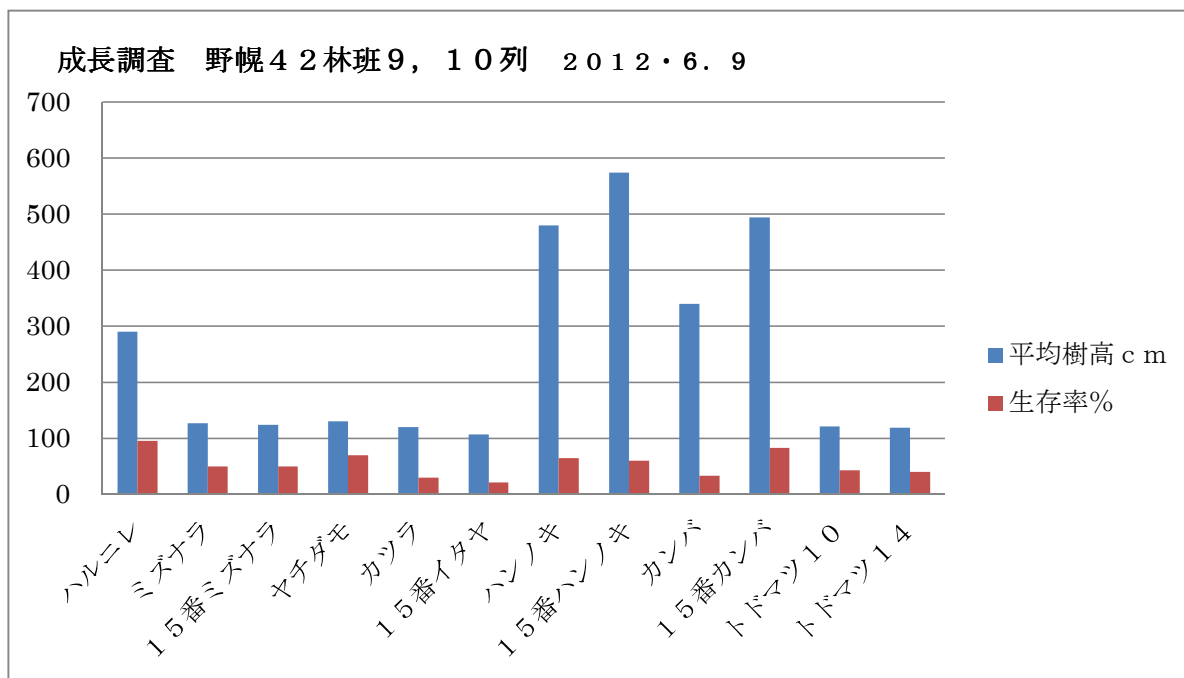
右精進川のこの河床は幅20mほどあり樹木園整備によく通ります。春にはミズバショウが咲き乱れ7月末にはホタルが乱舞します。またすぐ近くにはホダ場があり今年の春は大豊作でした。木材の腐れは早くても防腐剤は使いませんでした。

沢筋保全が目的ですから「きのこホダ場」以外には木道を渡り、沢筋を歩かないようにしましょう。次は一番下流の木道が腐れてきて改修が急がれます。（文・酒井）



◆活動報告・野幌国有林 42 林班の樹種別成長と生存率調査 (6月9日 10名)

2004年の台風被害地1.87haを2005年6月11日から自力人力地存してトドマツ875本広葉樹927本合計1,802本の植栽地の下刈りをしました。本日の成長調査まで240人を超える会員が参加してきました。北海道森林管理局ふれあいセンターから順調に復興しているむね成長・生物多様性調査は報告されていますが第9, 10, 14, 15列について樹種別の成長と生存率を調査しました。



- 1 ハンノキは平均で6m近くにシラカンバは5m近く育っています。
- 2 ハルニレは植えた本数の95%が生存しています。
- 3 トドマツの生存率が悪いのは現場が湿地のためと判断しています。
- 4 このグラフは植栽木を調査したもので自然発生した木がたくさんあり森はすでに成立しつつあります。(文・酒井)



■ ひとこま

◆今年も「森は海の恋人植樹祭」に参加 (6/3)

今年も昨年に引き続き「森は海の恋人植樹祭」に参加してきました。今回は津金さん、大窪さんと荻田の3名で参加、昨年3月11日の東日本大震災から約1年3カ月、今回は苫小牧～仙台のフェリーを利用して昨年とはまた異なる被災エリアの状況や海岸林の様子、海岸林復興への歩みについても見る事が出来ました。その概要を報告します。

仙台港から石巻、女川、雄勝、南三陸町(志津川)を経て気仙沼まで北上しましたが、これらの町の中心部の平地はことごとく津波に吞まれ、未だ次にどの様な街づくりをしていくのかも難しい状況にあるようです。途中、志津川湾に面した津の宮漁港の国道沿いの仮設店舗の食堂で昼食を摂ったのですが、丁度この店で食事をしていた漁協組合長をされている方達と話すことができました。その方達の話では、この国道まで津波が来るとは多くの方が思っていなかったこと、でもこの集落では多くの犠牲者は出なかったがこの先(南三陸町志津川)では多くの犠牲者が出たとのこと。私達も南三陸町の防災センターで手を合わせてきました。



6月3日(日)に一関市室根町矢越山で行われた植樹祭には約1,300名以上の人々が北は旭川(昨年までは私が一番北からの参加者でしたが)から南は沖縄からの参加もあり、ますます参加者の層が広がってきました、特に今年は宮崎水産高校の30数名等団体での参加者が多かったように感じました。

この日の植栽は1,500本の広葉樹(ポット苗)ということで、参加者一人当たり1本強ということで、我々も3名で4本の苗木を植えてきました。昨年植えた箇所も見てきましたが草刈りだけを行って植栽していますので、あまり枯れたりした苗は見当たりませんでした。植樹祭の後、私達は畠山さんの水産養殖場での交流会に参加し、舞根(もうね)湾の海の恵みを堪能しました。僅か半年足らずで牡蠣が味わえる所まで育ったのです。元の状態に戻るまでにはまだまだ時間が掛りますが地元の人達の元気で前向きな様子を拝見し、逆に我々ももっと頑張らなくては!! の勇気を頂きました。畠山さんは「植樹祭は人の心に木を植えることが大切」と常々言われています。森林ボランティア活動を行っている我々もこの気持ちを持ち続けたいものです。(文・荻田)

※海岸林やオイスカ苗畑等については、「その2」として7月号に掲載します。

■ 今月の幹事会

出席者：市山・大窪・荻田・樞棒・酒井・佐野・高野・津金・釣井・西野(梯)・矢澤・和田

審議および決定事項

1. 24年7・8月スケジュール・・・微調整
2. 10周年記念行事担当者全員による打ち合わせ会の検討・・・7/12 15:30から
3. 記念誌編集状況・・・印刷の見積り6月中に
4. 森は海の恋人植樹祭報告・・・P3に掲載
5. 幌南小学校3年生(6/28)、6年生(7/5)の野外活動・・・藻岩幌南の森
6. 支笏湖他植栽、下草刈り
 - ・北海道CGCの森(6/12・13)。コンサ100年の森下草刈り・・・役割分担の確認
 - ・6月25・26日烏柵舞の森・・・CGCジャパン40周年記念植樹祭の確認
 - ・野幌森林公園下草刈り・・・成長調査を実施(P2に掲載)
 - ・青山当別下草刈りオイスカ支援
7. 委員会報告・・・大窪さんが業務委員会に所属

広報(リーフレット等の配布他)	業務(作業計画他)
助成(EPO北海道メールマガジン他)	研修・企画(記念誌他)

■ 報告

3団体から助成金を戴きました。有難うございます。

- 北ガス エネルギー環境基金
- キリン シルバー「力」応援事業
- さっぽろガーデンシティー活動助成

■ 活動履歴

活動日	行事・活動地	参加数	活動内容
5月21日(月)	澄川	16	ゴミ清掃活動
5月22日(火)	リンゴ園	6	花摘み
5月23日(水)	澄川	12	樹木園整理・看板作成
5月25日(金)	リンゴ園	7	花摘み
5月26日(土)	当別望来	0	雨天中止
5月28日(月)	リンゴ園	4	花摘み
5月29日(火)	澄川	14	花摘み
6月1日(金)	リンゴ園	4	花摘み
6月2日(土)	澄川	11	樹木園整理・看板作成
6月4日(月)	支笏湖CGC北海道の森	13	下草刈り
6月5日(火)	支笏湖CGC北海道の森	12	下草刈り
6月6日(水)	ラルズビル	12	定例幹事会
6月7日(木)	リンゴ園	6	花摘み
6月8日(金)	澄川	10	樹木園整理・看板作成
6月9日(土)	野幌森林公園	9	下草刈り・成長調査
6月12日(火)	支笏湖CGC北海道の森	18	下草刈り・枯損木調査
6月13日(水)	支笏湖CGC北海道の森	17	下草刈り・枯損木調査
6月14日(木)	リンゴ園/澄川	6/1	摘果/ローソン看板作製
6月16日(土)	当別青山/澄川	6/1	下草刈り(オイスカ支援)/看板作製